

MRI 検査のご案内

【MRI 検査とは】

MRI とは「Magnetic Resonance Imaging (磁気共鳴画像法)」の略で、強い磁石と電波をつかって身体
のさまざまな断面を撮像する検査です。放射線を使わないので被曝はありませんが、強い磁場を発生させて
いますので、金属製のものには注意が必要です。トンネルのような機械の中に入って検査をします。撮像中
は工事現場のような大きな音がしますので、ヘッドホンや耳栓を用意しております。

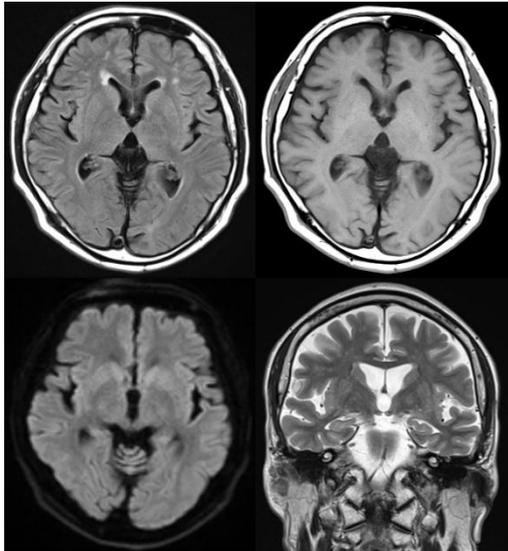
【MRI 装置の紹介】

当院では、シーメンス社製 ^{アエラ}Aera 1.5T という装置を導入しています。MRI 装置の中でも比較的広いトンネル開
口径(70cm)・短い奥行き(145cm)といった形状で、
圧迫感が少ない設計となっています。非造影の血管撮像
にも対応しており、その他、四肢や乳腺などの専用コイ
ルも多数そろえています。



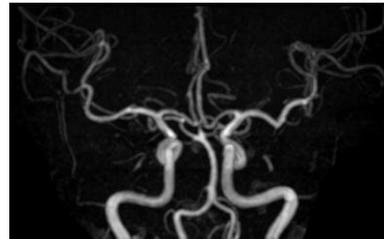
【MRI 画像例】

頭部 MRI



FLAIR	T1W
DWI	T2W

非造影 MRA



頭部動脈

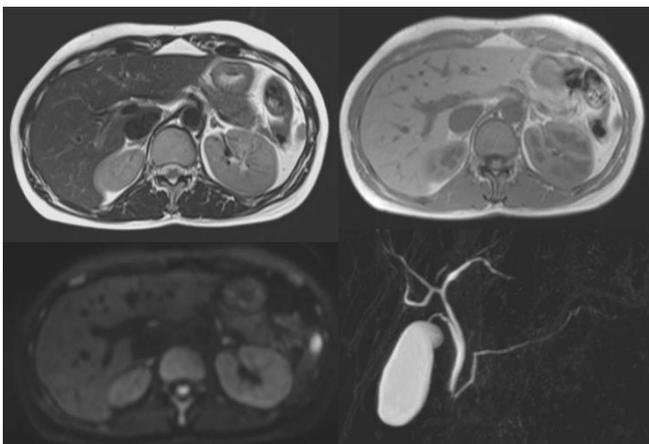


腎動脈



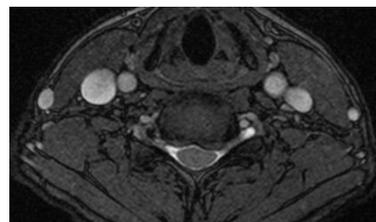
下肢動脈

腹部 MRI

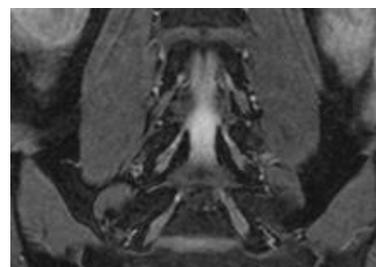


T2W	T1W
DWI	MRCP

脊椎 MRI



頸椎



腰椎



全脊椎

【MRI 検査を受けられる患者様へ】

• 検査時間

通常の検査時間は、約20～30分です。

(造影の有無など、検査の内容によっては時間が前後する場合があります。)

*検査中は、体を動かさないようご協力ください。

• 検査の注意点

次に該当する方は検査ができない場合があります。事前に主治医または放射線科へご相談ください。

- 手術により金属等が体内にある方
(例えば、心臓ペースメーカー、人工内耳・中耳、脳動脈クリップ・脳室シャント…等)
- 手術以外で体内に金属が入っている可能性のある方
- 最近、内視鏡下にてクリップによる止血をおこなった方
- 刺青やアートメイクをされている方
- 妊娠中または妊娠の可能性のある方
- 狭いところが苦手な方

*アイライン・マスカラなどの化粧品には、磁性体が含まれているものがあり、火傷をする危険性と、画像を悪くする原因にもなります。できればこのような化粧は控えて来院していただきますようお願いいたします。

*カラーコンタクトや眼輪を強調するコンタクトレンズは、材質に金属が使われている場合があります。検査当日は眼鏡で来院していただくか、コンタクトレンズをはずせる準備をして来院してください。

• 検査前の準備

検査室に金属類は持って入れません。必要に応じて検査着へ着替えをしていただきます。

財布や携帯電話・鍵などの貴重品、金属類はすべてロッカーに入れて入室していただきます。

身に着けている金属(補聴器・ヘアピン・ネックレス・時計・かつら・入れ歯等)は、はずしていただきます。

ニトロガムなどの貼り薬や、リブセンサーなどの持続血糖測定器具もはずしていただきます。

• 検査当日のお食事やお薬

検査手技・検査部位によって絶食等の前処置が必要となる場合があります。

<input type="checkbox"/> 単純MRI検査(腹部・骨盤部以外)	食事・飲水制限なし
<input type="checkbox"/> 単純MRI(腹部・骨盤部*) <input type="checkbox"/> 造影検査(部位にかかわらず)	検査3時間前から絶食・水やお茶なら検査前まで飲水可能
<input type="checkbox"/> MRCP検査	検査4時間前から絶食・2時間前まで飲水(水やお茶)可能

*腹部・骨盤部とは・・・肝臓、腎臓、膀胱、前立腺・子宮・卵巣など

• 骨盤部検査の患者様は、なるべく検査2時間前から排尿を控えてください。

• 内服薬は飲んで下さい。

*人間ドックのオプションにて脳ドック検査可能です。